



# すまいる新聞

## 祝 100号 記念特集号

### 目次(もくじ)

100号記念特集記事、 社会で活躍する先輩	1— 3P
七夕の日に、ふれあい 熱気球!!	4P
夏休みスタッフ紹介	4P
大好きな私たちの町 に、お花を植えよう	5P
じゃがいも掘り隊、集 合!	5P
すまいる情報	6P

障害児者生活支援センター「すまいる」の新聞が、平成16年5月に創刊してから、今月で100号を迎えることができました。これまで約8年間に渡り、発行して来られたのは、毎月読んで下さる皆様のおかげだと思っています。大変、ありがとうございます。今後も、皆様方に楽しんで読んで貰える様、新聞作成に励みますので、変わらぬご指導・ご鞭撻を宜しくお願い致します。

平成24年8月吉日

### ～社会で活躍する先輩達～

100号記念の新聞という事で、現在社会で活躍されている、すまいるを卒業された先輩の方々の、現在の様子をレポートして

貰いました。今利用されている方には将来のイメージの手助けとなればと思います。是非、皆さん読んで下さい。



おおわくさんで音楽療法を楽しむ24歳の恭平さん。

岡 恭平さん(平成18年 高等部卒業) 保護者より寄稿

【利用しているサービス…生活介護】

すまいる新聞 100号おめでとうございます。早いもので、恭平が“のぞわ特別支援学校”、そして“すまいる”を卒業してから6年が経ちました。振り返ると、あっという間に過ぎた6年でしたが、その間2回大病をして、手術もしました。現在、夏で25歳になりますが、毎日元気に大和久福社会にいます。“ライフケア おおわく”に通っています。人見知りの恭平ですが、今では自分の居場所でもあり、自己主張もするようになりました。おおわくでは、春には桜を見に出かけたりと、季節毎にお出かけをしています。毎週金曜日には、音楽療法もやって頂いています。恭平は、得意な左足キックで太鼓を叩いています。



すまいるで好きなスクーターボードに乗る18歳の恭平さん。

生まれてすぐに、当初あまり例がないと言われた、6番染色体異常という事もあり、恭平は1年も生きられない！と言われました。その息子が、今も元気に頑張っているのは、もちろん一番は本人の頑張りなんですけど、支えて下さっている沢山の方々のお蔭だと思っています。これからも、高根沢という町で色んな人に関わって、沢山の輪を広げていきたい！と思っています。

# すまいる卒業生 現況レポート パート2

栗山 美和子さん（平成22年 高等部卒）保護者より寄稿

【利用しているサービス…生活介護】

すまいる新聞、100号おめでとうございます。毎号、楽しみに読んでいます。

娘も卒業して3年目を迎え、一緒に過ごしてきた子どもたちの成長を、紙面を通して知ることができ、また顔ぶれも随分変わったことに、時の流れの早さを感じます。娘の成長を、たびたび載せて頂き、良い思い出となっています。



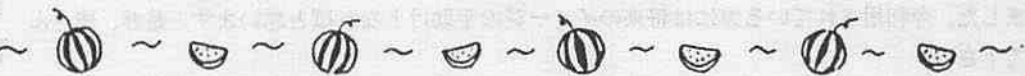
すまいるで、大好きな職員とホットケーキを焼く、中学3年生の時の美和子さん。



21歳の誕生日をお祝いしてもらって、満面の笑顔の美和子さん。

さて娘ですが、現在週5日、2カ所の施設に通っています。利用者さん同志のつながりを築けるようにという、卒業当時の目標にも、少しずつですが近づいているようです。日々の出来事も、いろいろ話してくれます。人間関係など、社会に出て複雑になったことに、頭をフル回転させるのも分かります。親だけでは教えられないことを、いろいろ経験しているでしょう。

今は、元気で通ってくれることを、何より嬉しく思っています。



黒内 徹郎さん（平成23年 高等部卒業）本人より寄稿

【※ご本人の文章を、そのまま書き写しました。一般就労で勤務】

僕は、今陽だまり保育園で仕事をしています。

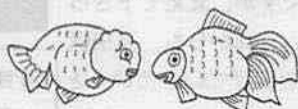
僕は、子供達とお昼ご飯を食べたり、仕事をしています。

僕は、仕事の中で一番頑張っている仕事は、園庭や駐車場のはきそうじです。今年で2年目になります。

僕は、陽だまり保育園で働いています。仕事の内容は、園をきれいにすることです。窓ガラスをふいたり、ふき掃除をしたりしています。今、一番頑張っているのは、園庭や駐車場のはき掃除です。

僕がバケツに水をくんでいると、子供達が水を足してくれます。とてもうれしいです。それから、子供達と一緒に食べる給食も楽しいです。

これからも、頑張ります。



陽だまり保育園さんで、子供達と楽しく食事する、今年20歳になる徹郎さん。

# 七夕の日に、ふれあい熱気球！！

今年で16回目の開催となった、「熱気球ふれあい in 高根沢」が、7月7日の七夕の日に行われました。当日は、あいにくの天候でしたが、51家族161名の参加者と163名のボランティアの御協力があり、多くの方々を楽しみにしているイベントなのだと感じました。

すまいるの子ども達も、当日は沢山の参加がありました。塚原



勇樹さんのように、毎回参加しているお友達や、新しいお友達、小学1年生の猪野大地さんも家族全員で参加してくれました。大地さんは、熱気球をはじめ、シャボン玉やダンボールクラフト作り、ミニ気球作り等、イベントを満喫していました。

残念ながら途中からの雨の為に、熱気球には乗れませんでした。大金百さんのように、アキラさんのコンサートに飛び入りして一緒に歌ったり、ボランティアさんと楽しく過ごしたりすることができました。清野大介さんはボランティアさんに囲まれて、満面の笑顔で過ごしていた姿が印象的でした。

すまいるの模擬店も、お蔭様で好評でした。荒井皇詩さんが途中手伝ってくれたこともあり、焼き鳥とフランクフルトを完売する事ができました。ありがとうございました。

次回の開催予定が、12月1日との事なので、皆さん予定を空けて置いて下さいね。



## ～夏休み～就学児デイサービススタッフ紹介

大島 久恵(おおしま ひさえ)さん

すまいる新聞をご覧の皆さん、はじめまして大島久恵です。夏休みの期間中、すまいるの職員として働くことになりました。



- ・生まれ：さくら市(氏家)
- ・好きな食べ物：野菜、鶏肉(特に塩味系)
- ・家族：長男(7歳)、長女(5歳)、次女(4歳)と主人の5人家族。  
毎日ケンカあり、笑いありのとにかく賑やかな日々を送っています。

約8年前まで、病院で看護師としてお仕事をさせて頂きました。今回、全く違う分野でのお仕事ですが、すまいるの子どもたちと仲良く楽しく過ごせたらいいなと思っています。また、私自身、(発達)障がい児の長男を持ち、悩みや挑戦、学びの日々を送っています。障がいに関する更なる知識や学びを深め、それを活かしていけたらいいなと思っています。短い間ですが、皆さんのご支援・ご指導の下、頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。



## ～社会で活躍する先輩達～

吉村 和弥さん（平成24年 高等部卒業）保護者より寄稿

【利用しているサービス…就労継続支援B型】

すまいる新聞、100号発行おめでとうございます。1号からずっと拝読しております。

息子は、今春高等部を卒業し、作業所でパソコンのキーボードの分解をしております。実習の時から仕事が楽しくて、卒業後も頑張ると言うので決めました。ただ、5月中旬以降息子の繰り返し行動がひどくなり、家での生活だけではなく、それまできちんとできていた作業も全くできなくなってしまいました。先輩のお母さんは、「五月病みたいなものだから、見守ってあげたら」とアドバイスしてくれました。

2カ月がたち、以前と同じとはいきませんが、家の中でも落ち着きをみせてきており、作業も少しずつ出来るようになってきました。焦ってもどうにもなりません。施設の方も、「気長に待ちましょう」と言って下さいましたので、私も息子と一緒にゆっくりと歩みを進めたいと思います。



高等部を卒業後の春休みに、家族旅行で、佐賀県・吉野ヶ里遺跡を訪れた和弥さん。



すまいるで、夏休みに、大好きな調理実習を頑張る、高校1年生和弥さん。



小林 知世さん（平成24年 高等部卒業）保護者より寄稿

【利用しているサービス…就労継続支援B型】

すまいる新聞100号おめでとうございます。知世は、すまいる設立当時から10年間お世話になり、名残惜しかったのですが、高等部卒業と同時にすまいるも卒業しました。

卒業後は、“社会就労センター いぶき”に就職することができ、お菓子の袋詰めと廃棄物部品の分別の仕事をしています。個性豊かな年配の方も働いておられるようで、その人たちとの交流の様子を楽しそうに話してくれます。働くことだけではなく、お花見や元気あっぷの催しなどへの参加もあります。一日仕事をしてくると、「疲れたあ〜」ということもありますが、給料をもらおうと疲れも吹き飛んでしまうようです。



高校1年生時のクリスマス会で、サンタ姿でお友達にプレゼントを渡す、知世さん!?



社会人になって、家族と外出した時に、美味しいうどんを食べる、19歳の知世さん。

長いことお世話になり、ありがとうございました。200号目指して頑張ってください。



# 大好きな私たちの町に、お花を植えよう



積寺駅東口のモダンで温かみのある建物、「ちょっ蔵」。その前にある花壇には、ペチュニア、ペコニア、ミリオソペル…様々な種類や色の花が、仲良く咲いています。こちらは、ちょっ蔵のスタッフ（まちづくり組織・TMO高根沢）の方々のご協力の下、すまいるの皆で植えたお花です。



6月末、花壇へ向かう車内では、小堀天音さん・大金百さん・古澤萌さんの3人が、「どこに植えるの?」「駅!?!すごい!」「やったあ!」と、大はりきり。エンジン全開の子どもたちを、TMO高根沢のスタッフの秋葉さんが、笑顔で迎えて下さいました。秋葉さんは、「この花は、広がるから間



を空けたほうがいいですよ。」等、アドバイスを下さったり、子どもたちのペースに合わせて、花の植え方を教えて下さいました。皆、真剣です。もともと、お花が好きな子どもたちですが、駅前で多くの方々に見てもらえるということで、さらに熱が入ります。花壇作りは楽しいだけでなく、自分たちの生活している町の力になれる、そんな喜びを教えてくださいました。

鮮やかに彩られた花壇を見て、「(蕾も、)早く咲きますように。」と、笑顔で話す天音さん。ここを通る方の、ほっと一息になると嬉しいですね。



## じゃがいも掘り隊、集合!



5月に種イモを植えたじゃがいも苗の葉っぱは茶色くなりかけていました。でも、みんなが頑張った掘ったじゃがいもは大きく立派に育っていました。この日、カメラマンとして活躍したのは千春さんです。ベストポジションを探すのに余念がありません。撮った写真を確認するなど、責任感のある仕事をしていました。天音さん、百さんは1つの株を取り終わると次の所へ素早く移動するという行動派でした。落ち着いて、撮り残しのないように1つ1つ丹念に掘り起こしていたのは勇人さんです。心待ちにしていた大介さんは、土の中のじゃがいもを掘りしめ、「やったー」とばかりの満面の笑み。一汗流したあとは、お茶をいただきました。準備をしていたのは、琴絵さんと芽生さんです。暑かったさっきまでの気分も一機に爽やかに。おいしくて冷たいお茶をありがとうございました。みんなで育てたじゃがいもは、大収穫でした。



千春さんが撮影した、天音さん。

## 7月の主な活動

- 1, 2, 11, 12, 13日 相談支援専門員初任者研修
- 3, 10, 17, 24, 31日 フリースペースゆめ
- 6日 フリースペース会議
- 6, 13, 20, 27日 フリースペースゆめ  
(ステップアップコース)
- 7日 ふれあい熱気球
- 12日 ひだまりふぁんの会 (さくら市)
- 17日 ひだまりふぁんの会 (高根沢町)  
高根沢町介護・障害程度区分認定審査会  
地域ケア会議
- 18日 塩谷地区障害者相談支援専門員連絡会
- 23日 さくら市障害程度区分認定審査会
- 24日 高根沢町介護・障害程度区分認定審査会  
学童流しそらめん
- 25日 じゃがいも掘り
- 26日 ひだまりふぁんの会 (さくら市)
- 27日 防犯教室

## 8月の主な活動予定

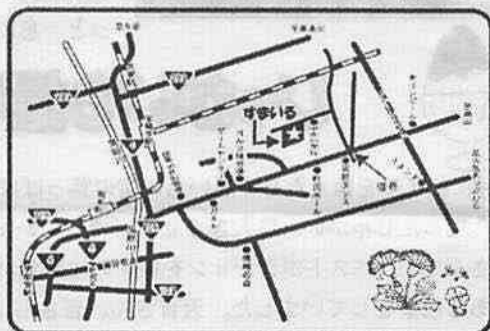
- 2日 おもちゃ図書館外出
- 3, 10, 17, 24, 31日 フリースペースゆめ  
(ステップアップコース)
- 3日 研修検討部会
- 7, 21, 28日 フリースペースゆめ
- 7日 フリースペース会議  
高根沢町介護・障害程度区分認定審査会
- 8日 塩谷地区障害者相談支援専門員連絡会
- 9日 ひだまりふぁんの会 (さくら市)
- 10日 施設見学会
- 16日 さくら市障害程度区分認定審査会  
フリースペース那須
- 17日 学童お楽しみ会
- 21日 ひだまりふぁんの会 (高根沢町)  
小地域福祉活動推進セミナー
- 25日 夏の親子イベント
- 28日 高砂荘交流会
- 30日 ひだまりふぁんの会 (さくら市)

### 平成24年7月「障害児者生活支援センター すまいる」利用状況

○就学児デイサービス事業108人

(内訳) 阿久津小20人、北小3人、のざわ31人、南那須52人、宇大付属2人

<編集後記> 今回の100号に至るまで、私達すまいるにおいて、色々な出会いや別れを積み重ねて来ました。けれど、楽しかった思い出は皆さんの記憶に残っていると思いますし、約8年間の紙面上に、きちんと表わすことが出来ていれば幸いに思います。これからも、皆さんの良き記憶の手助けになるように、新聞作成を頑張ります(人)。



### 第100号(8月号) 平成24年8月17日 発行

【編集】 高根沢町障害児者生活支援センター すまいる

〒329-1225 栃木県塩谷郡高根沢町石末2247-2

<就学児デイサービス> TEL 028-675-2163 FAX 028-675-2274

<相談支援> TEL/FAX 028-612-2751

E-mail: t-kinoko@bird.ocn.ne.jp (お問い合わせはこちらへ...)

【発行】 特定非営利活動法人 とちぎ障害者労働自立センター ゆめ

〒329-1231 栃木県塩谷郡高根沢町宝石台1-1-14

TEL/FAX 028-675-7771